

まんだら通信

第129号 (通巻159号)

平成19年(2007)03月 佛誕2573年

295-0103 千葉県南房総市白浜町滝口1084
真言宗智山派 天神山 紫雲寺 高橋 龍涉
郵便振替 00120-2-43163 紫雲寺
TEL0470-38-4740/FAX 0470-30-5040
URL <http://www.awa.or.jp/home/ryusho/>
E-mail ryusho@awa.or.jp

千の風になつて

私のお墓の前で 泣かないでください
そこに私はいません 眠ってなんかいません
千の風になつて
千の風になつて
あの大らかな空を
吹きわたっています

秋には光になつて 畑にふりそそぐ
冬はダイヤのように きらめく雪になる
朝は鳥になつて あなたを目覚めさせる
夜は星になつて あなたを見守る

私のお墓の前で 泣かないでください
そこに私はいません 死んでなんかいません
千の風になつて
千の風になつて
あの大らかな空を
吹きわたっています

千の風になつて
千の風になつて
あの大らかな空を
吹きわたっています

あの大らかな空を
吹きわたっています

あの大らかな空を
吹きわたっています (訳詩 新井 満)



二月二十六日、太田利一先生が亡くなり
ました。まだ六十八歳。

ご退職後、町の社会教育委員や合併協議
会、体育協会長や町の文化協会ほか、色々
の役職に就いておられ、お互いにゆつくり
お話しをする機会はなかったのですが、何
れ合併も済んで身体にゆとりが出来たらと
楽しみにしていた矢先、ご病気の話を聞き
ました。

会議などでお会いすると、「腰が痛くて、
長く腰掛けていたのが辛いんですよ」とい
うことは聞いていましたが、まさかこんな
にお別れが早いとは思ひ及びませんでした。

他人の私でさえこれほど辛いのですか
ら、ご家族の心の痛みはいかばかりかと思
い、斎場の山ノ内さんにお願ひして、お通
夜のお経の後にこの『千の風になつて』
(歌っているのは中島啓江さん)の歌を放送
してもらい、「先生は私たちの前から見えな
くなりしましたが、お聞きの歌のように、そ
の心はいつでも何処にでもいてくれます。
亡くなった人が、手の届かない遙か遠く
に行つてしまふのではなく、呼べば聞こえ
るすぐ近くにいるという考え方は、私たち
が縄文時代から受け継いで来た日本人の心
です。

苦楽を共にしてきた奥様のお心の痛み
は、私などの想像を遙かに超えると思いま
すが、そのような時はこの詩を思いだして
下さい。」と、短いお話しをしました。

以前から、この詩によつて慰められてき
た人も多いと聞きますが、昨年暮れの『紅白
歌合戦』で歌われて以来、静かなブームに
なっていることは、ご存知の方も多しと思
います。

作詞者不明ということになっていま
すが、三年前九十九歳で亡くなった、アメリ
カのメアリー・フライという女性が、八十年
ほど前に友人のために書いた詩、というこ
とが定説に近いのだそうです。

日本では、数年前に芥川賞作家でシン
ガーソングライターの 新井満さんが詩を訳

し曲を付けて、これも友人に贈つたものだ
そうです。

もとの詩は『私のお墓の前に立つて泣か
ないで下さい』という題名で、新井満さん
の『千の風になつて』とは内容が大分違い、
意識という方が相応しいと思います。

けれども、「私は見えなくなつただけで、
死んだではありません。あなたが眼にす
るあらゆる所、あなたのすぐ傍にいますの
すから悲しまないで下さい。」という趣旨は
全く同じで、『千の風になつて』の詩の方が、
私たちには馴染みやすいと思いますし、そ
れ故、多くの人の心を打つたのだと思いま
す。

ところで、山や川、草木など、眼にする総
ての物に神や仏が住んでいるという考え
方は、日本人だけでなく世界の色々な人達が
持つていました。

アイヌの人達にとつて、川は神様が
いる神聖な所なので、洗濯などで汚すこと
はしないこととすし、私たちが「お米の一粒
一粒に菩薩さまがいるのだから、粗末に扱
うと目がつぶれる。」と教えられました。

脱線序でに言うとう、自然の力を畏れ敬う
という、こういう考え方を「荒唐無稽」とバ
カにしてきたツケが、地球の環境破壊に繋
がったのですし、更に言えば昨日今日の「自
分が儲かるのなら、お墓の金物も道路の
側溝のフタも、盗んでしまえ。」という、心
の貧しい人を作つてしまったのだと思いま
す。



大作場の鈴木行政書士事務所さんや農
業委員で本郷区長の鈴木重和さんには、
特にご苦勞をお掛けしました。

遅ればせながら、あらためてお礼を申
し上げます。この畑は、先代が新潟から
晋山した時、一緒に連れて来た「いもご
じいさん」が、晩酌を楽しみに一畝一畝
開墾したものだそうです。農業機械が通
る道もないし、こんなご時世ですからそ
のままにしておく他ないのですが、何時
かはきっと役に立つ日が来ます。淳二さ
ん有難うございました。◆今月の野草。
ごまのはぐさ科ムラサキサギゴケと思
ったのですが、違うようです。春の畔など
に咲きます。花の大きさ、5ミリぐらい。
葉は1.5センチです。

07/03/09 龍涉

7月7日(土)6時半～
紫雲寺本堂
入場料2,500



ジャズコンサートのお知らせ
ドラム&バラフォーン・中村達也
ピアノ・テリー上野
ベース・サイレント原田

◆今年の冬は観測史上初めてという暖
かさだったとか。

ところが、3月に入ってから真冬
と春の陽気が交互にやってきて、身体
の調子がおかしくなりました。中国や
インドの急な経済発展が、おかしさの
後押しをしているのかな、などと思っ
てしまいます。

◆去年秋に続き、7月7日七夕さまの
日に、コンサートをすることが決りま
した。木琴の原形で、アフリカセネ
ガルの民族楽器バラフォーンと、カ
リブ海地方のスチールドラムの演奏が
楽しみです。

中村達也さんは本格派のジャズ・ド
ラマーで、世界を股にかけて活躍し
ている実力者です。

次号で、もう少し詳しいことをお知
らせ出来ると思いますが、沢山の皆さんに
聴いて戴きたいので、入場料を2,500
円という破格の設定にしました。

まだ先のことですが、是非予定に加
えて下さるようお願い致します。

◆裏の畑が帰ってきました。

敗戦後、連合軍最高司令官総司令部
(GHQ)の指令があつて「農地解放」さ
れ、お寺の農地もお檀家の名前になつ
ていました。面積は合わせて1町歩以上。
「時代が変わつたら」という約束通り、
皆さんの理解のお蔭で多くの田畑が帰
りました。

この度、鈴木淳二さんがお寺の裏の畑
約6畝を、費用一切をご自分持ちで返
して下さいました。

余滴